

令和4年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立柳沢小学校

●全国学力学習状況調査（小学校第6学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する。	87.5	全体を通して、「話すこと・聞くこと」「読むこと」といった「思考・判断・表現等」に関わる領域において、話を聞いたり、読んだりすることがかなりできる。特に、文章の内容を的確に押さえ解答を選択したり、自分の考えをしっかりと記述したりすることができる。また、我が国の言語文化に関する知識も確実に身に付いている。	特段、大きな課題はない。しかし、既習の漢字を適切に書くことや、言葉の特徴や使い方に関する知識に関しては、まだまだ向上の余地がある。授業で学習した内容をより確実に自分の知識としてインプットし、それを必要に応じてアウトプットすることを児童自らが繰り返し行えるように、指導していく必要がある。
	【話し合いの様子の一部】における谷原さんや中村さんの発言の理由として適切なものを選択する。	69.4		
	【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く。	37.5		
	【文章2】の中の_____部イを、漢字を使って書き直す(はんせい)	59.7		
算数	カップケーキ7個分の値段を、 $1470 \div 3$ で求めることができるわけを書く。	62.5	「データの活用」の領域において、おおむね良好である。また、「数と計算」の領域における問題形式が選択式・短答式に関して、ほぼ全ての児童が基礎的な学習内容が身に付いている。全体的を通して、「知識・技能」の観点に関して、良好である。タブレット端末を利用した計算力を特化した学習の成果である。	「図形」の領域において課題が見られる。また、「数と計算」の領域における問題形式が記述式に関して、課題が生じている。特に、簡易な問題に対しては正答する力が身に付いているが、答えの求め方やその理由を記述する問題に対して、正答率が低めである。全体的を通して、「知識・技能」の領域は良好であり、逆に「思考・判断・表現」の領域が今後の課題である。
	果汁が含まれてい飲み物の量を半分にしたときの、果汁の割合について正しいものを選ぶ。	23.6		
	1年生の希望をよりかなえるためのポイント数の求め方と答えを書く。	66.7		
	示されたプログラムでかくことができる図形を選ぶ。	54.2		
理科	一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名前を書く。(メスシリンダー)	43.1	B区分である「地球」や「生命」を柱とする領域に関して、おおむね良好である。特に、自分の観察の記録と新たに追加された他者の観察の記録を基に、問題に対するまとめを検討し、自分の考えを記述することを多くの児童ができている。全体を通して、「思考・判断・表現」の観点に関して、良好である。	A区分の「エネルギー」や「粒子」を柱とする領域に関して、課題が見られる。全体を通して、「思考・判断・表現」の観点に比べ、「知識・技能」の観点に関して課題がある。メスシリンダーという器具名を解答することができない児童が半数以上いることから、実験の際には、一つ一つ丁寧に確認しながら、取り組ませる必要があると考える。
	凍った水溶液について、試してみたことを基に、見いだされた問題を書く。	36.1		
	光の性質を基に、鏡を操作して、指定した的に反射させた日光を当てることができる人を選ぶ。	23.6		
	問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く。	33.3		